

## 令和2年度 公共交通事故被害者等支援フォーラム

公共交通事業者の安全意識のさらなる向上、被害者支援の意義等についてより一層の理解を深めていただくため、関東運輸局では平成27年度より「公共交通事故被害者等支援フォーラム」を開催しております。

本年の講演では、明石歩道橋事故犠牲者の会 会長 下村 誠治 様より「被害者の立場から望むこと」と題し、これまでのご経験談を交え、参加者の心に響く貴重なお話をいただくことができました。

また、独立行政法人 自動車事故対策機構 東京主管支所 マネージャー 赤星 拓郎 様から「NASVAの交通事故被害者援護制度について」と題し、NASVAが実施している安全指導業務や自動車アセスメント業務、被害者援護業務についてのお話をいただき、参加者からはNASVAの 活動内容に対して高い関心が寄せられました。

参加いただいた方々からは「被害者ご本人の話を聴けたことで、自分にも起こり得ることとして聴講できました」、「安全に対する意識を強く持ちました」、「被害者等支援計画の必要性を知る良いきっかけとなりました」等の感想をいただきました。

▶日 時 令和2年11月13日（金） 14時00分～16時40分

▶場 所 九段第3合同庁舎11階  
国共用会議室

▶参加者数 48名（鉄道、バス、航空など 46事業者）

▶次 第（敬称略）

開 会

講 演 「被害者の立場から望むこと」  
明石歩道橋事故犠牲者の会 会長 下村 誠治

講 演 「NASVAの交通事故被害者援護制度について」  
独立行政法人 自動車事故対策機構 東京主管支所  
マネージャー 赤星 拓郎

情報提供 「公共交通事故被害者等支援の現状」  
国土交通省関東運輸局  
交通政策部消費者行政・情報課 課長 遠藤 幸

閉 会

